

会員の 2023 年度決算概況（速報値）について

2024 年 8 月 19 日
日 本 証 券 業 協 会

本決算概況は、本年 6 月 19 日に公表した「会員の 2023 年度決算概況（速報値）について」のデータの速報版です。

1. 会員（263 社）の決算概況¹

会員の 2023 年度決算概況は以下のとおりである。

- （1） 営業収益は 5 兆 4,290 億円（前期比 1 兆 2,364 億円増、同 29%増）であった。
 - ① 受入手数料は 2 兆 7,594 億円（同 4,718 億円増、同 21%増）と前期を上回った。
その内訳は、委託手数料が 6,749 億円（同 1,643 億円増、同 32%増）、引受・売出し手数料が 1,827 億円（同 612 億円増、同 50%増）、募集・売出しの取扱手数料が 2,395 億円（同 739 億円増、同 45%増）、その他の受入手数料が 1 兆 6,621 億円（同 1,723 億円増、同 12%増）であった。
 - ② トレーディング損益は 8,296 億円（同 314 億円減、同 4%減）と前期をやや下回った。
 - ③ 金融収益は 1 兆 8,105 億円（同 8,038 億円増、同 80%増）と前期を大幅に上回った。
- （2） 営業収益から金融費用 1 兆 3,315 億円（前期比 6,335 億円増、同 91%増）を差し引いた純営業収益は 4 兆 974 億円（同 6,029 億円増、同 17%増）と前期を上回った。
- （3） 販売費・一般管理費は 3 兆 2,037 億円（前期比 1,747 億円増、同 6%増）であった。
その主な内訳は、人件費が 1 兆 1,128 億円（同 813 億円増、同 8%増）、取引関係費が 8,463 億円（同 234 億円増、同 3%増）であった。
- （4） 以上のことから、営業損益は 8,936 億円（前期比 4,282 億円増、同 92%増）、当期純損益は 6,654 億円（同 3,310 億円増、同 99%増）と、前期より大幅に増益となった。

¹ 2024 年 3 月末現在の会員 272 社のうち、廃業した会社など 9 社を除く 263 社の合算ベース。
決算数値の集計に当たっては、2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに決算日を迎えた会社を対象としている。（263 社の中には、変則決算会社 4 社（国内法人の本庁監理会社 2 社、財務局監理会社 2 社）が含まれる。）

2. 各社の当期損益の状況

決算状況から、全 263 社を当期純損益で利益計上した会社（黒字会社）と損失計上した会社（赤字会社）に区分してみると、210 社が黒字会社（前期比 37 社増）で、全体の 80%を占めている。

2023 年度の状況

		黒字会社		赤字会社		
		社数	割合	社数	割合	
全国	263 社のうち	210 社	80%	53 社	20%	
国内法人	254 社のうち	203 社	80%	51 社	20%	
	本庁監理会社	68 社のうち	56 社	82%	12 社	18%
	財務局監理会社	186 社のうち	147 社	79%	39 社	21%
外国法人	9 社のうち	7 社	78%	2 社	22%	

（注）「割合」は、各区分の会社数に占める割合。

【参考】

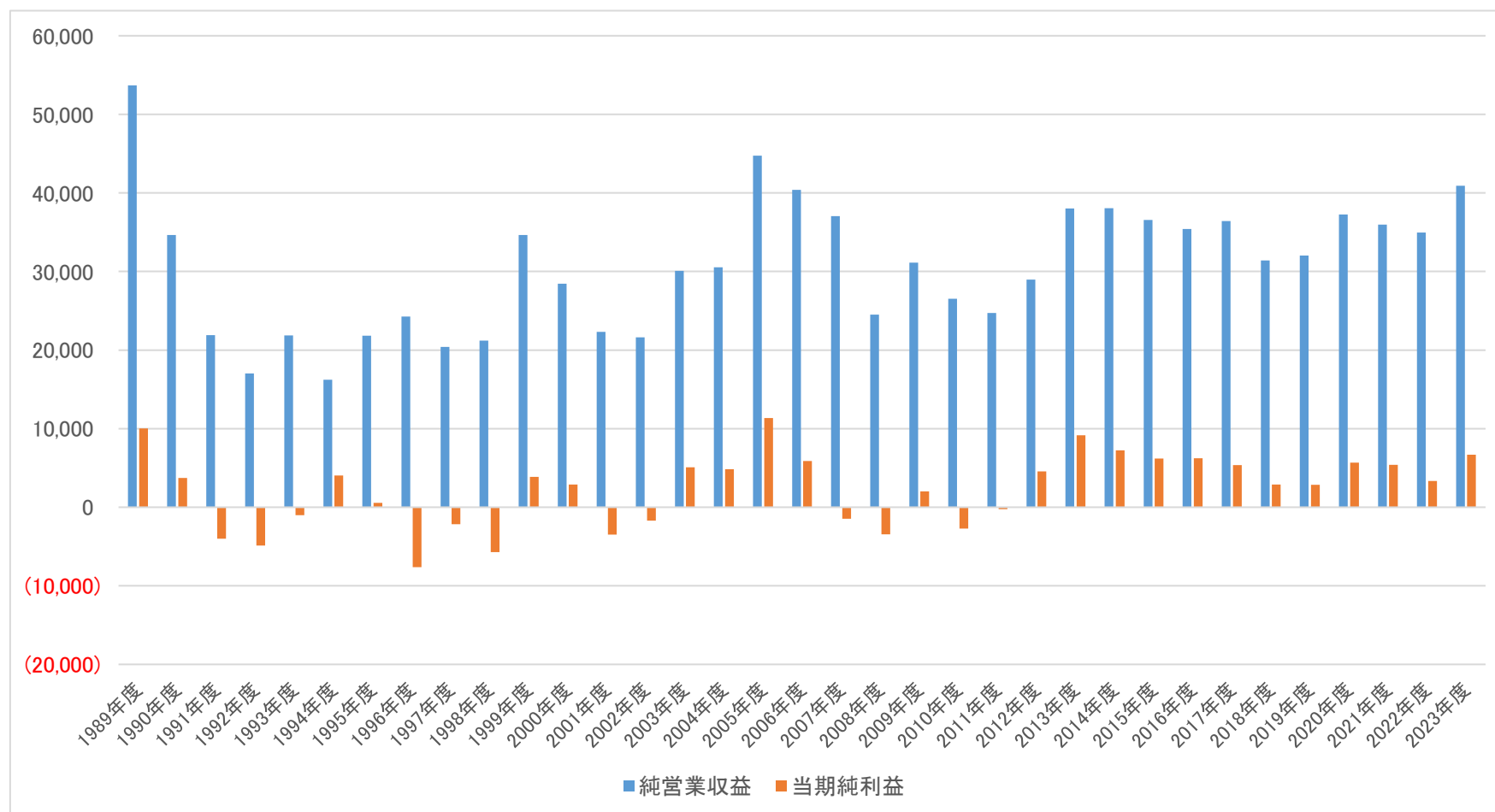
2022 年度の状況

		黒字会社		赤字会社		
		社数	割合	社数	割合	
全国	269 社のうち	173 社	64%	96 社	36%	
国内法人	260 社のうち	165 社	63%	95 社	37%	
	本庁監理会社	73 社のうち	55 社	75%	18 社	25%
	財務局監理会社	187 社のうち	110 社	59%	77 社	41%
外国法人	9 社のうち	8 社	89%	1 社	11%	

（注）「割合」は、各区分の会社数に占める割合。

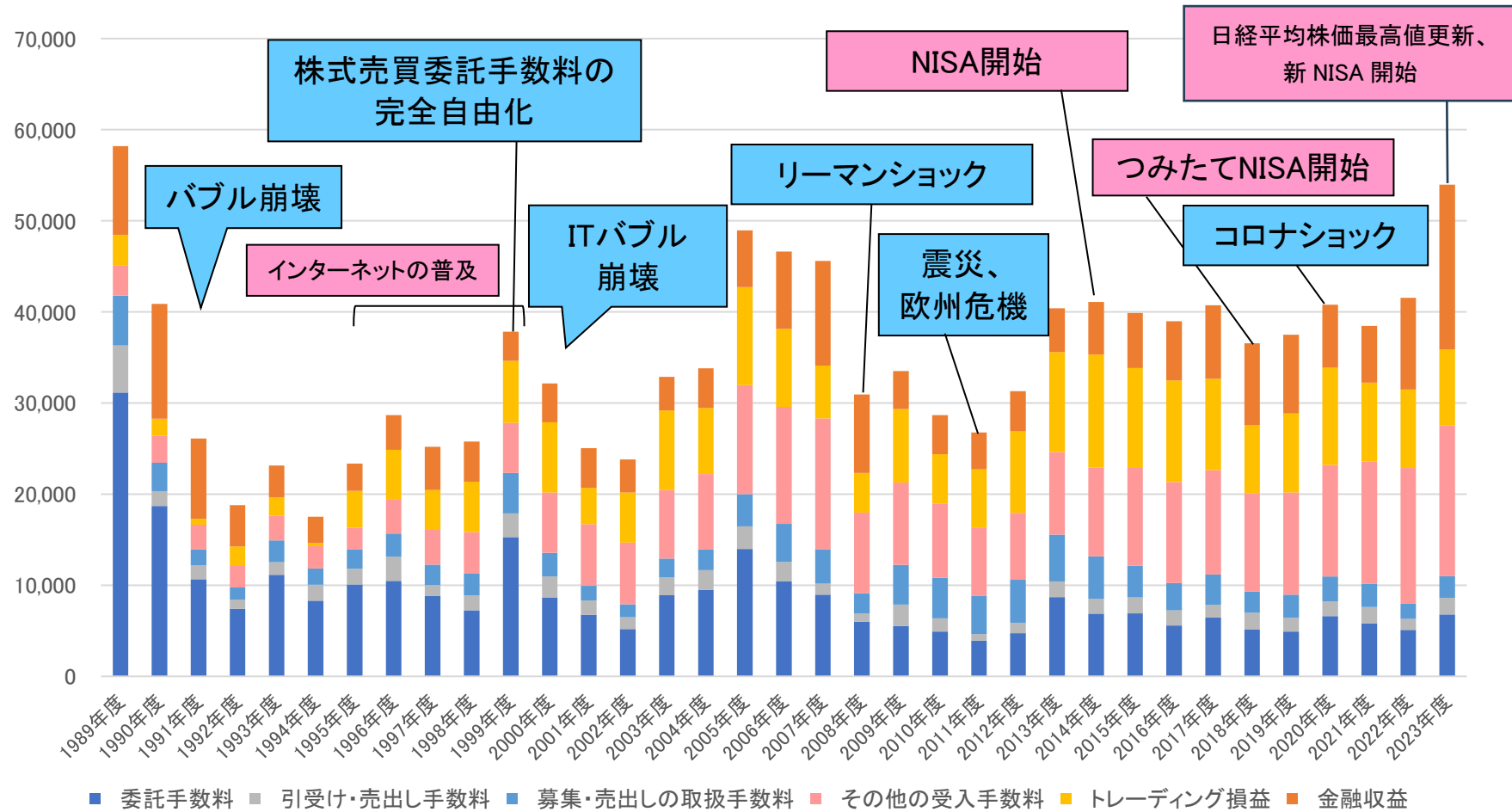
【参考 1】純営業収益と当期純利益の推移（1989 年度～）

（単位：億円）



【参考2】営業収益の総額及びその内訳の推移（1989年度～）

（単位：億円）



【参考3】営業収益の構成比の推移（1989年度～）

